



- ・進んで学ぶ生徒(知)
- ・心豊かな生徒(徳)
- ・たくましい生徒(体)

2学期に新しい自分は、発見できましたか。

今は、もう多くの葉が落葉し、あたたかな日差しを皆さんに注いでくれます。厳しかった夏の日差しから皆さんを守ってくれていたのに、自然とはつくづく偉大だと感じます。

さて今日で78日間の2学期も終わりです。学校行事では、体育祭から始まり、美原祭、そして現在、1・2年生は、3年生を送る会に向けて取り組んでいます。学校行事の間に1・2年生は、新人戦、3年生は、自分の進路と向き合うことを同時に進めながら過ごした、貴重な時間でした。一昨日まで3年生が行っていた校長面談では、「小学校の時には、自分は、前に出る性格ではなかったのですが、中学校になって思い切って前に出てみました。それがとても貴重な経験になった。自信にもつながった。」という人が多くいました。「どうしてそのように考えたの？」と聞くと、言葉は違っても中学校に入学し、「新しい自分を求めている」ことがわかり、これこそ私が示す学校経営の根幹にある考え方「どの子も皆よくなりたいと考えている」だと、うれしくなりました。正に「はじめに子どもありき」の考えです。本当に一生懸命取り組む中でしか得られない、感動体験をすることなのです。他人と比べることではなく、経験の中で今まで気づかなかった「自分」を知ることです。少しでも、この2学期に皆さん一人ひとりに潜在していた力が、発見できていればと思います。



体育祭では、前日の準備が終わった瞬間から集中豪雨と突風で、2年間かけて準備した全校生徒を強い日差しから守るための新品のテントが多く壊されました。前夜や当日の早朝から補修してくれた先生方や朝から準備をし直した生徒などアクシデントの中で、1時間遅れの開催にはなりましたが、コロナ前に加え、吹奏楽の演奏をバックに入場行進から3年生を中心に実施、皆で大きな感動を共有しました。制限なく4年ぶりに参観していただいた来賓や保護者の皆さんも、皆さんの躍動する姿を見て「感動した」と感慨深く話されていました。

その後、10月31日に美原祭が実施。生徒の皆さんは、学年ごとに工夫と努力で自分たちの良さを生かした合唱を発表しました。審査員の先生は、大変経験の豊富な先生ですが、感性の鋭い先生で、私と印象的な言葉を2回かわしています。1年生の発表が終わったころ、「これが美原中なんですね。変に画一せずに自分たちの歌を歌っていますね」と言うものでした。2回目は、すべてが終わって、感謝をお伝えしたく休憩をとお誘いしたのですが、急いでらしたので、「どうぞ！」とお誘いすると「いや私も早く学校に戻り、頑張らなくては、いけない。美原中に負けないよう頑張りたいという気持ちになりました。」とミューズを後にされました。今回の美原祭は、7組の力強い太鼓の演奏の感動から始まり、1年生の成長のあかしを知る合唱、2年生の圧巻の歌声、そして3年生は、更にその期待を裏切らない素晴らしい合唱で美原中学校の素晴らしさを感じることができました。きっとその背景に多くの生徒たちの努力と忍耐があり、また、そこを乗り越えての活躍や成長があったと思います。本当に素晴らしいことだと思います。瞬く間に過ぎた2学期でしたが本当に多くの貴重な経験をしていたと思います。

最後に3年生の校長面接からお話して終わりたいと思います。定番の質問なのですが、将来のことについて聞きました。そこでは、3年間、懸命に活動する経験をした者だけが話せる、うわべだけではない貴重な話を聞くことができました。「大人になる」を自覚することとして、多くの人が「自分が誰かの役に立っている。」という実感を求めていることも改めて知りました。中学校の3年間は、思春期の時期でもあり、なかなか自分が、「人の役に立っている」という実感が、わかりづらい時期です。行事や中学校生活の様々な場面を通じて自分を認めてくれる言葉や接し方で、やっと実感できるというのが現状です。以前もお話しましたが、皆さんには様々な可能性がいっぱいあります。必ずみんな役に立つ力を持っています。しかし、まだまだ自分の「良さに気づかない人」が多くいます。「感謝」や相手を尊重した「ありがとう」「おはよう」などいった、たった一言やじっくり話を聴くことでも、自分も相手も「存在」が実感できるのです。



3学期も多くの人と触れ合う機会があります。是非、感謝を「心のこもった行動やわかりやすい一言」とともに大切に伝えてください。人を認め、人に認められる良い機会に恵まれる年末年始になることを願っています。どうぞ良い年の瀬とお正月を迎えてください。 2学期 終業式式辞より

拡大校服検討委員会開催

12月6日(水)14:30より、拡大校服検討委員会が実施されました。参加者は、学校評議委員、新旧PTA役員、校内校服検討委員会メンバー、生徒会本部役員、1・2・3年生の前後学期学級委員の総勢40名の参加となりました。3社より、美原中学校全生徒のアンケート調査の結果にのっとり、12パターンの試作品が提示されました。1社30分程のプレゼンテーションでしたが、熱心かつ真剣で責任感のある質問がだされ、当初の予定時間を過ぎてしまうほどでした。真摯にこの委員会に臨んでくださった多くの方に感謝申し上げます。



この結果は、1月の始業式の日全校生徒の前で最終候補を発表し、約1ヶ月間の校内の展示後、全校生徒の投票によって決定します。

必ず、観て触れて責任ある一票を入れて、美原中学校の未来を築いていきましょう。尚、この決定された校服は、令和7年度の入学生からの着用になります。よろしくお願いします。

注意！！冬季休業中のSNSの使用について家庭での指導についてのお願い。

ここで冬休みに入りますが、市内中学校・高等学校では、警察の指導を受け、思わぬ事故や犯罪から生徒たちを守るための会議を開いています。その中で特に犯罪に巻き込まれてしまう、きっかけが携帯を介してのSNSからくるとのことです。オレオレ詐欺は、もちろんの事、その手口は、ますます巧妙になっています。そこで冬休みに限らずですが、特にこの年末年始については、注意していただきたく、ここでお知らせいたします。以下の内容になります。

- 1、日頃から家庭内でのコミュニケーションを良くとり、子どもにインターネットの危険性を教えることや、一緒に家庭のルールをつくるのが大切である。
- 2、接続するサイトやダウンロードするアプリは、保護者が確認する。
- 3、知らない人との電話やメールを、メッセージの交換をしない。
- 4、他人のID/パスワードを勝手に使わない。
- 5、下着姿や裸の写真は、撮らない、撮らせない。
- 6、利用料金や利用時間を決める。
- 7、困ったことがあればすぐに保護者に相談する。すぐに警察に相談もある。
- 8、ルールを守れなかった時のルールを決める。

